

光が丘健康フェア 第14回

漢方薬ってなんだろう？

光が丘内田クリニック
クオール薬局光ヶ丘店
コーシャハイム第二自治会

令和5年3月19日

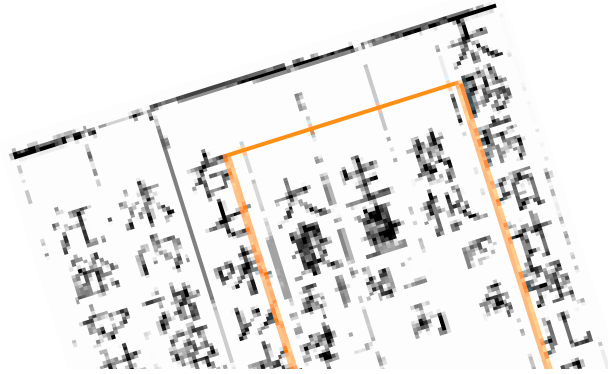
光が丘健康フェア

第14回

日常の漢方薬の役割について

～光が丘内田クリニック 内田数海～

漢方薬って何だろう



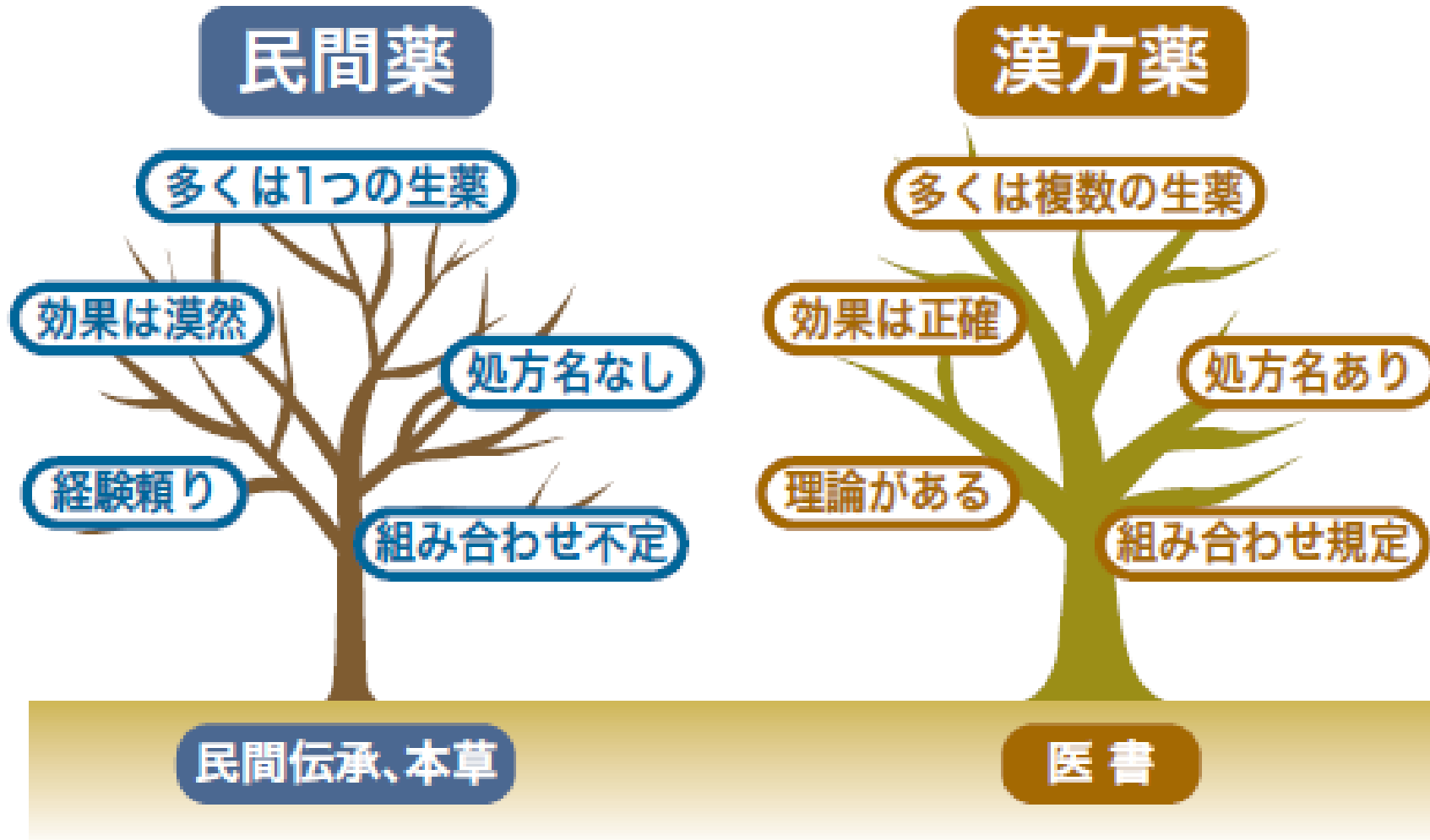
漢方薬には決まりがある



漢方薬は幾つもの生薬を 組み合わせて作られています



漢方薬と民間薬



監修・秋葉哲生(あきは伝統医学クリニック院長)

小曾戸洋(北里研究所教授／北里研究所東洋医学総合研究所医史学研究部部長)

©TSUMURA & CO. All Rights Reserved.

漢方薬には決まりがある

添付文書(2007年8月改訂)より

太陽病項背強几几無汗惡風葛根湯主之方
葛根 四兩 麻黄 三兩 桂枝 二兩 芍薬 二兩
生薑 三兩 甘草 二兩 大棗 十二枚
右七味以水一斗先煮麻黄葛根減二升去白沫内諸藥煮取三升去滓温服一升覆取微似汗餘如桂枝法將息及禁烏諸湯皆倣此



約1800年前に編纂された
しょうかんろん
傷寒論にある葛根湯の条文

使用目標
(=証)

生薬の
配合

1 ツムラ葛根湯

エキス顆粒(医療用)

TJ-1

出典：傷寒論

■効能又は効果

自然発汗がなく頭痛、発熱、悪寒、肩こり等を伴う比較的体力のあるものの次の諸症：
感冒、鼻かぜ、熱性疾患の初期、炎症性疾患(結膜炎、角膜炎、中耳炎、扁桃腺炎、乳腺炎、リンパ腺炎)、肩こり、上半身の神経痛、じんましん

【参考(使用目標=証)】

比較的体力のある人で、炎症性あるいは疼痛性疾患の初期、あるいは慢性疾患(効能・効果参照)の急性増悪期に用いる。

- 1)感冒などの熱性疾患では、初期で悪寒、発熱、頭痛、項背部のこわばりなどがあって、自然発汗を伴わない場合。
- 2)疼痛性疾患では局所の疼痛、腫脹、発赤などを訴える場合。
- 3)患部が発赤、腫脹、強い瘙痒感を伴う場合。

■組成

本品7.5g中、下記の割合の混合生薬の乾燥エキス3.75gを含有する。

日局カクコン(葛根).....4.0g	日局ケイヒ(桂皮).....2.0g
日局タイソウ(大棗).....3.0g	日局シャクヤク(芍薬).....2.0g
日局マオウ(麻黄).....3.0g	日局ショウキョウ(生姜).....2.0g
日局カンゾウ(甘草).....2.0g	

葛根湯の使用目標

比較的体力のある人で、炎症性あるいは疼痛性疾患の初期、あるいは慢性疾患の急性増悪期に用いる。

- 1) 感冒などの熱性疾患では、初期で悪寒、発熱、頭痛、項背部のこわばりなどがあって、自然発汗を伴わない場合。
- 2) 疼痛性疾患では局所の疼痛、腫脹、発赤などを訴える場合。
- 3) 患部が発赤、腫脹、強い瘙痒感を伴う場合。

監修:大塚恭男、花輪壽彦



〔カソコン〕



〔タイソウ〕



〔マオウ〕



〔カンゾウ〕



〔ケイヒ〕



〔シャクヤク〕



〔ショウキョウ〕

後頭部から
項背部の強ばり

自然発汗
なし

悪寒、悪風

脈は浮・緊

胃腸は
虚弱
ではない



体質や病態に合わせた治療が基本です。

同じ病名でも
患者によって飲む薬が違う



どうびょういち
同病異治



漢方医学は一人一人の個人差を重視した医学です



漢方薬は一人一人の症状や体質を考慮して、最も適した処方を選択していきます。

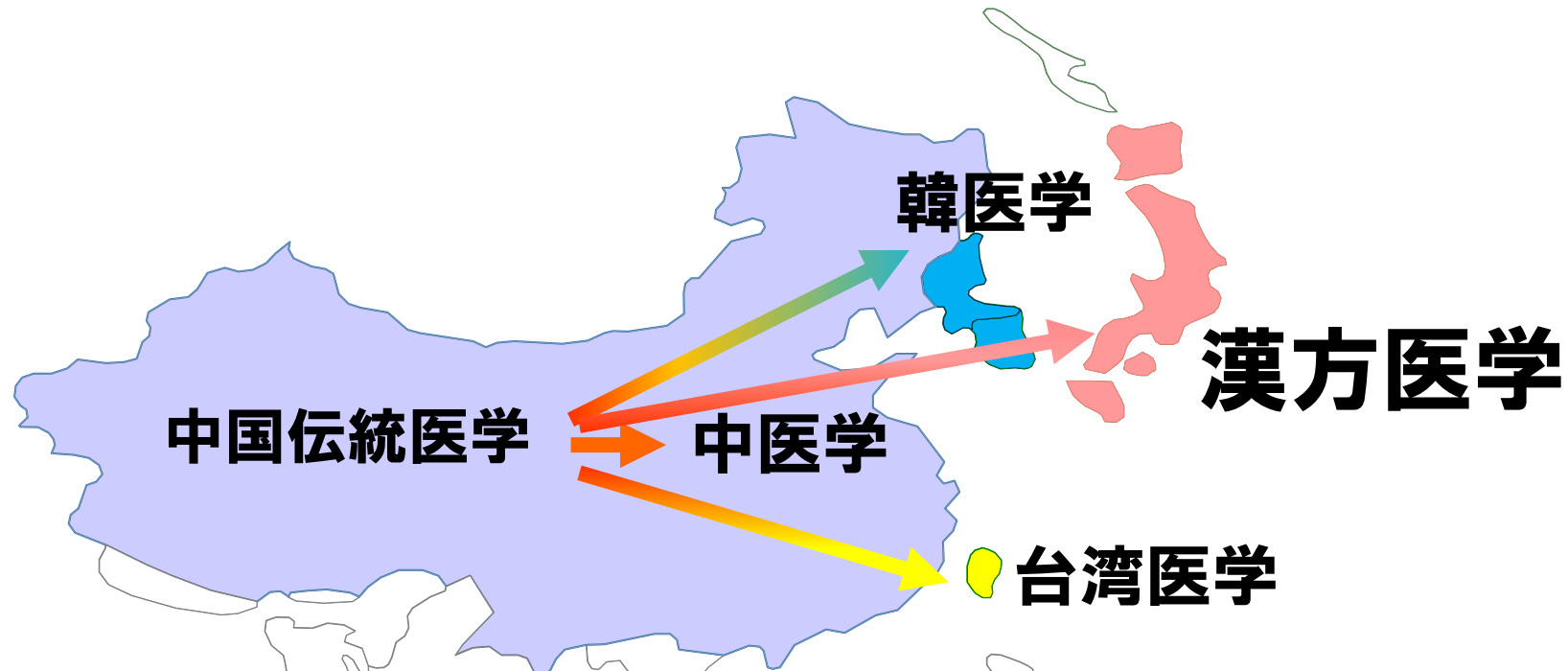
漢方薬って何だろう

現代医療の中の漢方医学

漢方医学の歴史と現況



漢方の“漢”は漢字の“漢”



「漢方医学」は日本育ち。

古代中国で生まれた治療学が、日本の環境に合わせた形で独自の発展をしたのが漢方医学です

■ 歴史

東洋医学の2000年

05001,0001,5002,000																								
中国	前漢	後漢	三国	晋	南北	隋	唐	五代	宋			明	清	現代										
									遼	金	元													
	〔傷寒雜病論〕 〔神農本草經〕 〔黃帝內經〕				〔諸病源候論〕		〔千金方〕	〔外台秘要方〕		〔和劑局方〕		〔宣明論方〕	〔并惑論〕	〔脾胃論〕	〔濟生方〕	〔得効方〕	〔医学六要〕	〔薛氏十六種〕	〔本草綱目〕	〔万病回春〕	〔濟生全書〕	〔保嬰撮要〕	〔明医指掌〕	〔外科正宗〕
日本	弥生				大和	飛鳥	奈良	平安			鎌倉	室町		安土	江戸	現代								
							鑑真	〔大同類聚方〕		〔医心方〕				田代三喜 〔啓迪集〕 〔衆方規矩〕		香川修庵	吉益東洞	華岡青州	淺田宗伯	原南陽	〔本朝經驗方〕			

漢方医学の衰退と復興

1883年(明治16年)

「医師免許規則」「医術開業試験規則」を公布

- ※ 漢方医は、従来開業している者のみが医師資格を認められる
- ※ これ以降、西洋医学を学んだ者しか医師資格を取得できない

1895年(明治28年)

第八回帝国議会で漢方医学存続法案が否決

漢方医学は明治期に断絶の危機に瀕したが、明治末から漢方医学の有用性が徐々に再認識されるようになり昭和に入って再び注目を集めるようになった。

1950年(昭和25年)

「日本東洋医学会」設立

1976年(昭和51年)

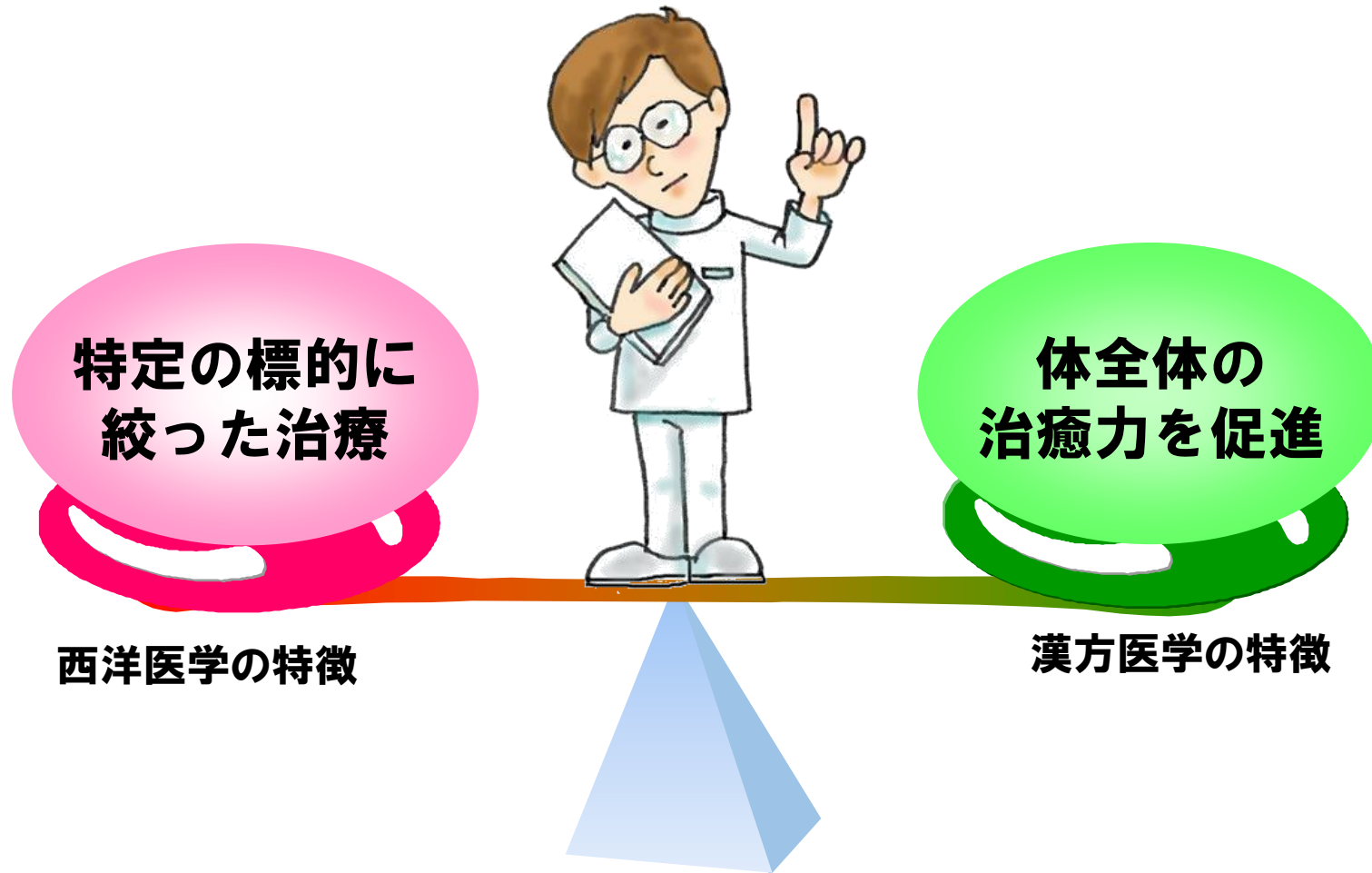
漢方エキス製剤として薬価基準収載

2001年(平成13年)

文部科学省の医学教育モデル・コア・カリキュラムに『和漢薬を概説できる』の項目が入る

- ※ 2010年以降、全国80大学医学部医科大学(防衛医大を含む)に漢方医学講義が実施される

西洋医学と漢方医学の融合による 相互補完的医療が求められています。

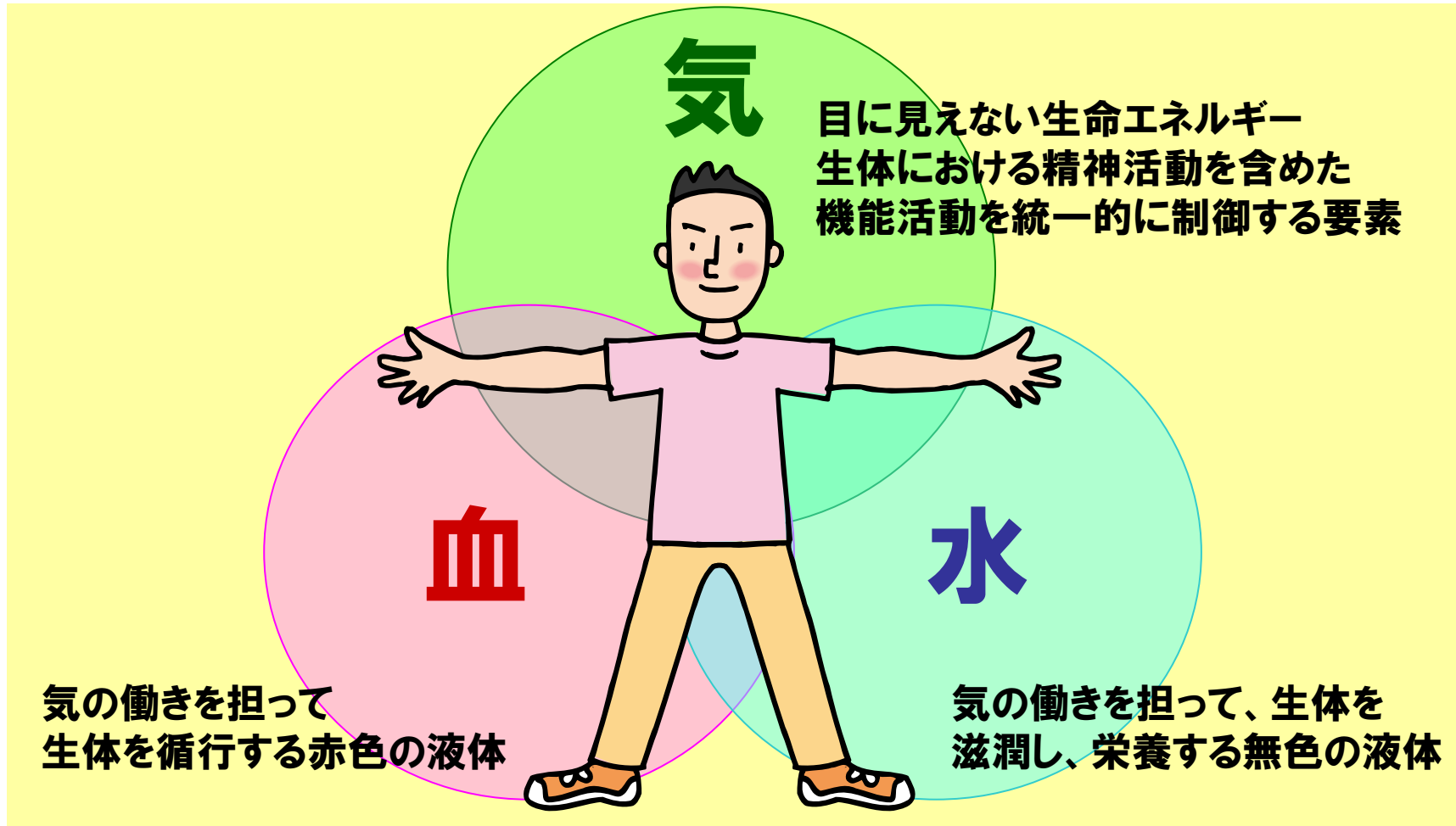


漢方医学の気・血・水

～身体のバランスを整える～

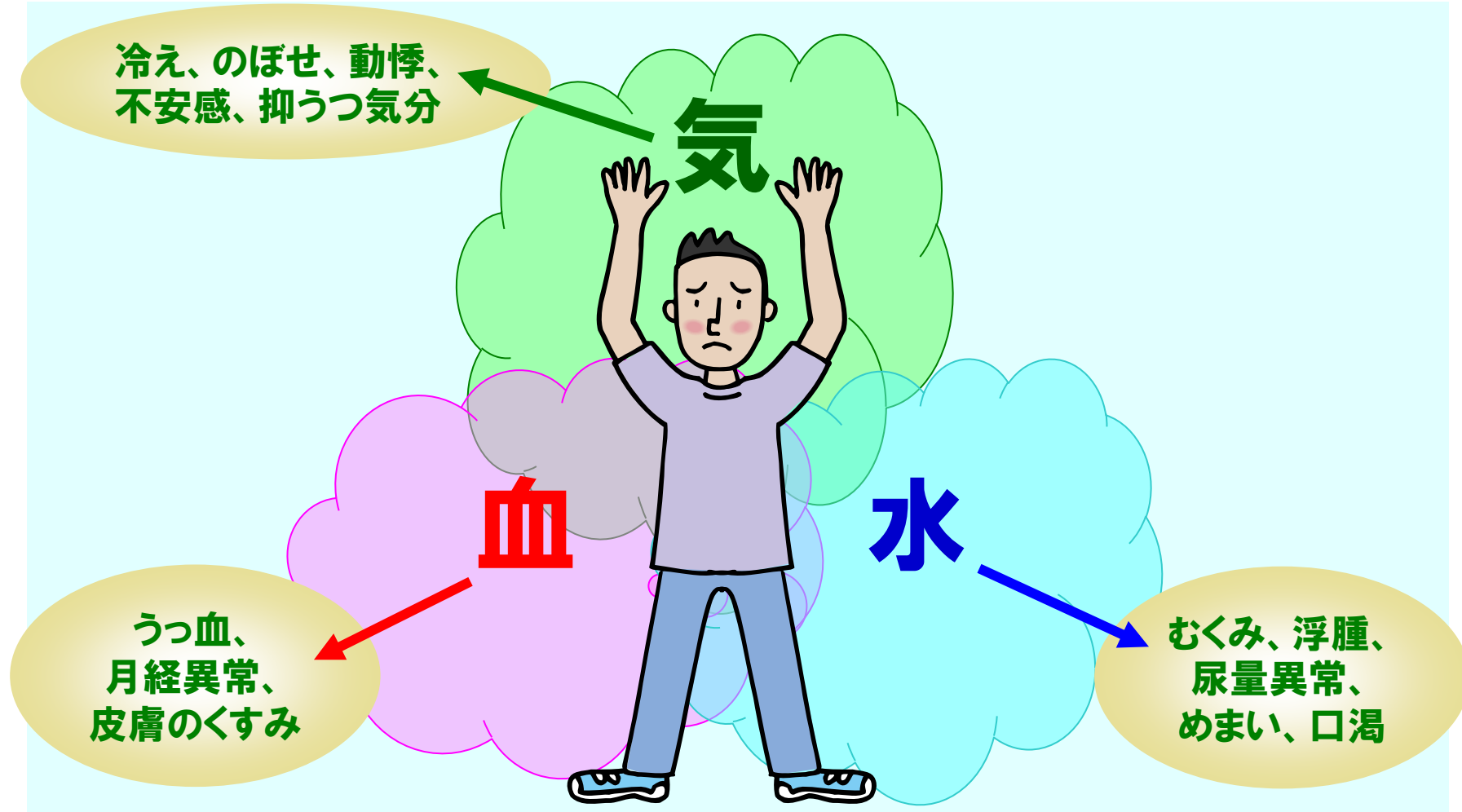
気 血 水ー生体を維持する3要素ー

漢方医学では、生体は気血水の3要素が体内を循環することによって維持され则认为ます



気血水のバランスが崩れると...

気血水の循環のバランスが崩れ、量が不足したり、流れが異常になったりすると生体に様々な症状が出てきます



気血水の異常

眼輪部の色素沈着
唇の暗赤化
お けつ
? 血
月経障害

顔面蒼白 皮膚乾燥
けつ きよ 息切れ
血虚
健忘
貧血

疲れやすい
食欲不振 き きよ
気虚
身体がだるい
気力がない

たちくらみ
すい どく
水毒
頭重感
めまい・めまい感

情緒不安定 発作性頭痛
きうつ きぎゃく 発作
気鬱・気逆
抑鬱傾向
胸苦しい
イライラ
動悸 のぼせ

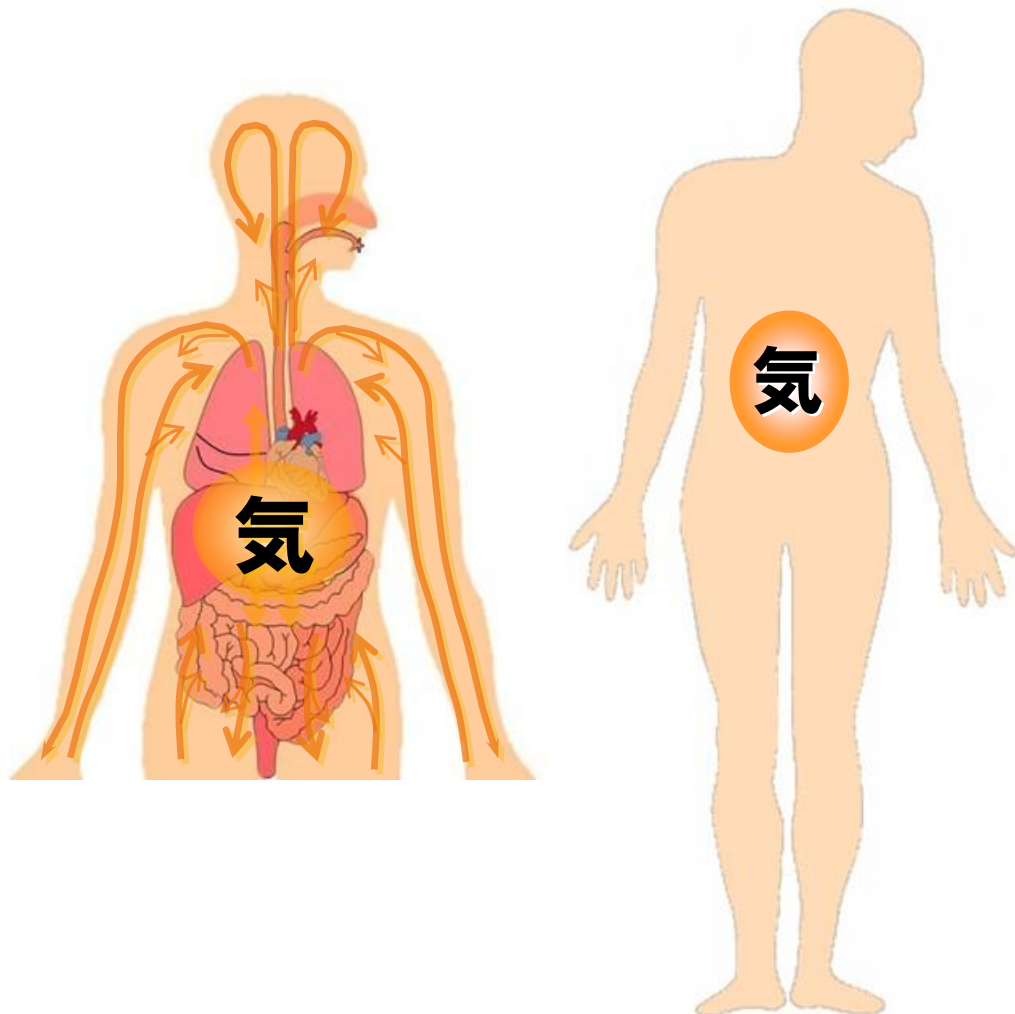


気の異常

「気」の漢方医学的捉え方

気：活力 & 機能

〔諸臓器や消化吸收機能
精神活動・気・血と水の調節など〕



気の不足

生理機能低下
消化吸收機能低下
精神活動の低下



疲労・倦怠感
身体の冷え
血や水、栄養の不足
防御能力の低下
意欲の低下

「気虚」の特徴的な症候

気 が不足している状態

- 元気がない
- 疲れやすい
- やる気が起こらない
- 倦怠感（だるい）
- 気力低下
- 日中や食後の眠気
- 食欲不振



- 下痢傾向
- 易感染性
（風邪をひきやすい）
- 神経過敏
- 冷え
- るい痩
- 息切れ

「気虚」を改善する生薬

補気薬 「気」を補う



人参
(ニンジン)



甘草
(カンゾウ)



蒼朮
(ソウジュツ)



茯苓
(ブクリョウ)



松の切り株に
できたコブ

補中益気湯の使用目標

比較的体力の低下した人が、全身倦怠感、食欲不振などを訴える場合に用いる。

- 1) 虚弱体質、結核症などの慢性疾患で上記症状を呈する場合。
- 2) 術後、病後、産後、高齢者の虚弱(フレイル)などで衰弱している場合。
- 3) 咳嗽、微熱、盗汗、動悸などを伴う場合。

監修: 大塚恭男、花輪壽彦



【オウギ】



【ソウジュツ】



【ニンジン】



【トウキ】



【サイコ】



【タイソウ】



【チンピ】



【カンソウ】

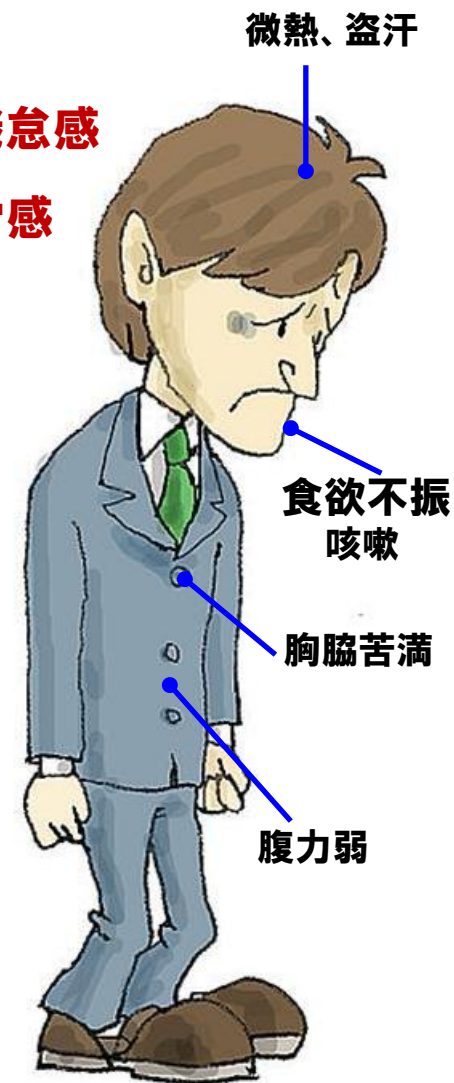


【ショウマ】



【ショウキョウ】

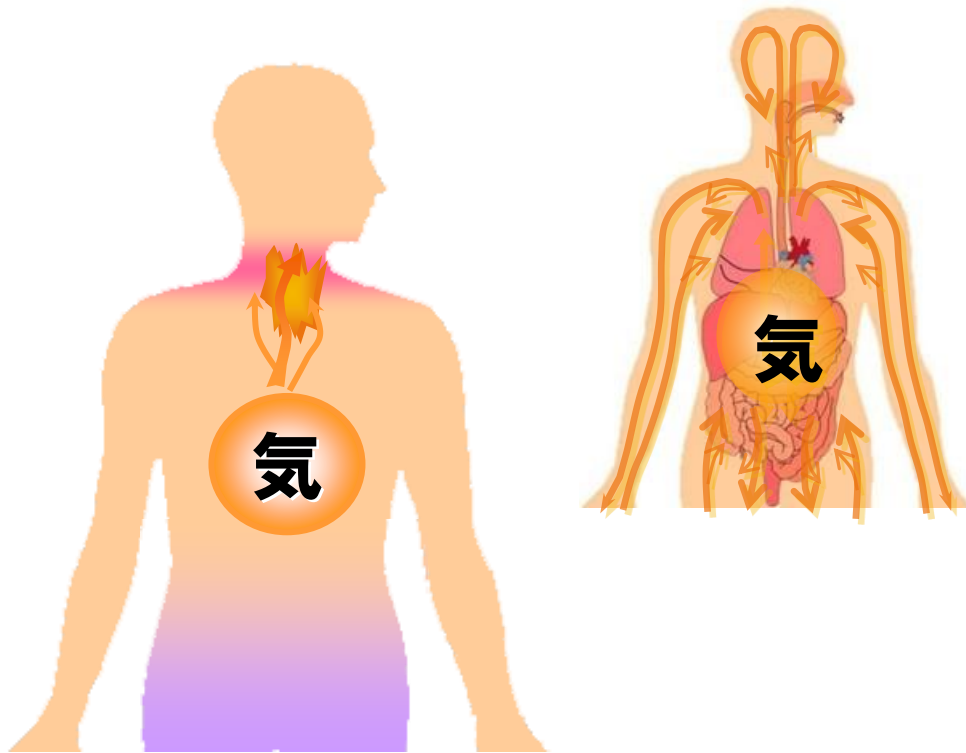
全身倦怠感
易疲労感



「気滞」の漢方医学的捉え方

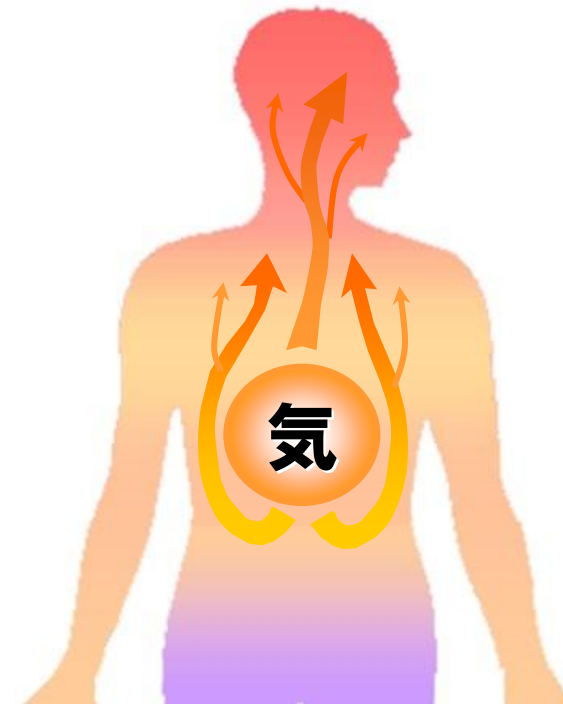
気うつ

気が身体をめぐる局所に滞る
局所の痞え、異常感と抑うつ傾向



気逆

上半身は気が逆上し、のぼせる
下半身は気が不足し、冷えや痛み



「気滞」の特徴的な症候

気 のめぐりが悪い

- 不安・抑うつ
- イライラして眠れない
- 症状の逍遙性
- 発症部位の移動
- 多愁訴（色々な愁訴）
- 熱感（のぼせ）と
冷えの混在



- 倦怠感（だるい）
- 頭痛・頭重
- 咽喉頭異常感
（のどの詰まり感）
- 心窩部の痞え
- 胸部不定愁訴
- 腹部膨満感

「気滞を改善する生薬」

理気薬 「気」をめぐらす



ほうのき



厚朴
(コウボク)



しそ



蘇葉
(ソヨウ)



木香
(モツコウ)



枳実
(キジツ)



陳皮
(チンピ)

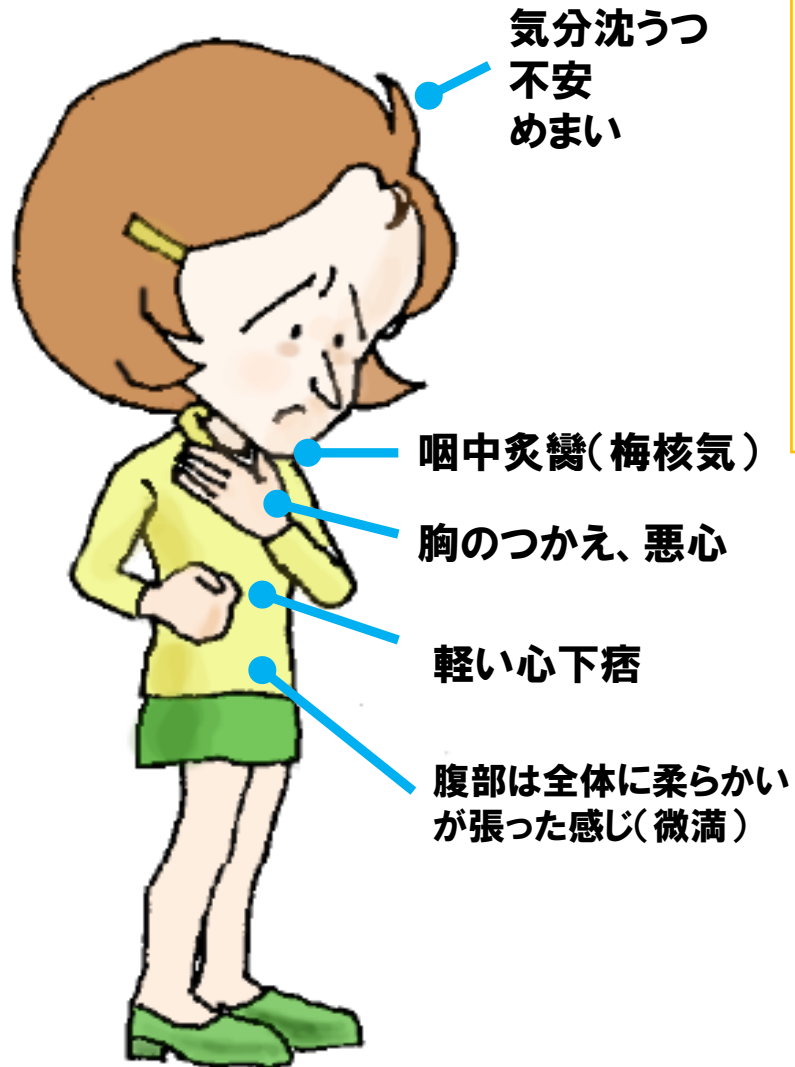


まだ青いみかん



みかん

半夏厚朴湯の使用目標



体力中等度以下の人で、顔色がすぐれず、神経症的傾向があり、咽喉が塞がる感じ(いわゆるヒステリー球)を訴える場合に用いる。

- 1) 気分がふさぎ、不眠、動悸、精神不安などを訴える場合。
- 2) 呼吸困難、咳嗽、胸痛などを伴う場合。
- 3) 心窩部の振水音を伴う場合。

監修:大塚恭男、花輪壽彦



〔ハンゲ〕



〔フクリョウ〕



〔コウボク〕



〔ショウ〕



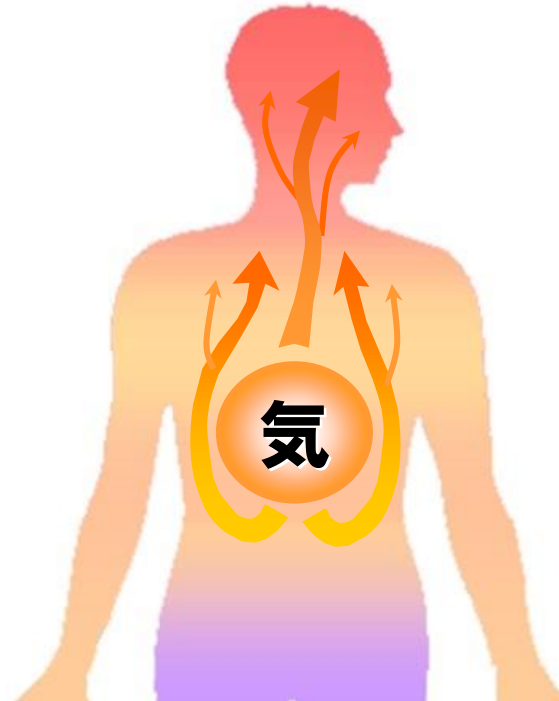
〔ショウキョウ〕

「気逆」の漢方医学的捉え方

気が身体をめぐらずに上部に偏在する

上半身は**気が逆上し、のぼせる**

下半身は**気が不足し、冷えや痛み**



苓桂朮甘湯の使用目標

比較的体力の低下した人で、めまい、身体動揺感、たちくらみなどを訴える場合に用いる。

- 1) 息切れ、心悸亢進、頭痛、のぼせ、尿量減少などを伴う場合。
- 2) 心窩部に振水音を認める場合。

監修：大塚恭男、花輪壽彦



〔ブクリョウ〕



〔ケイヒ〕



〔ソウジュツ〕



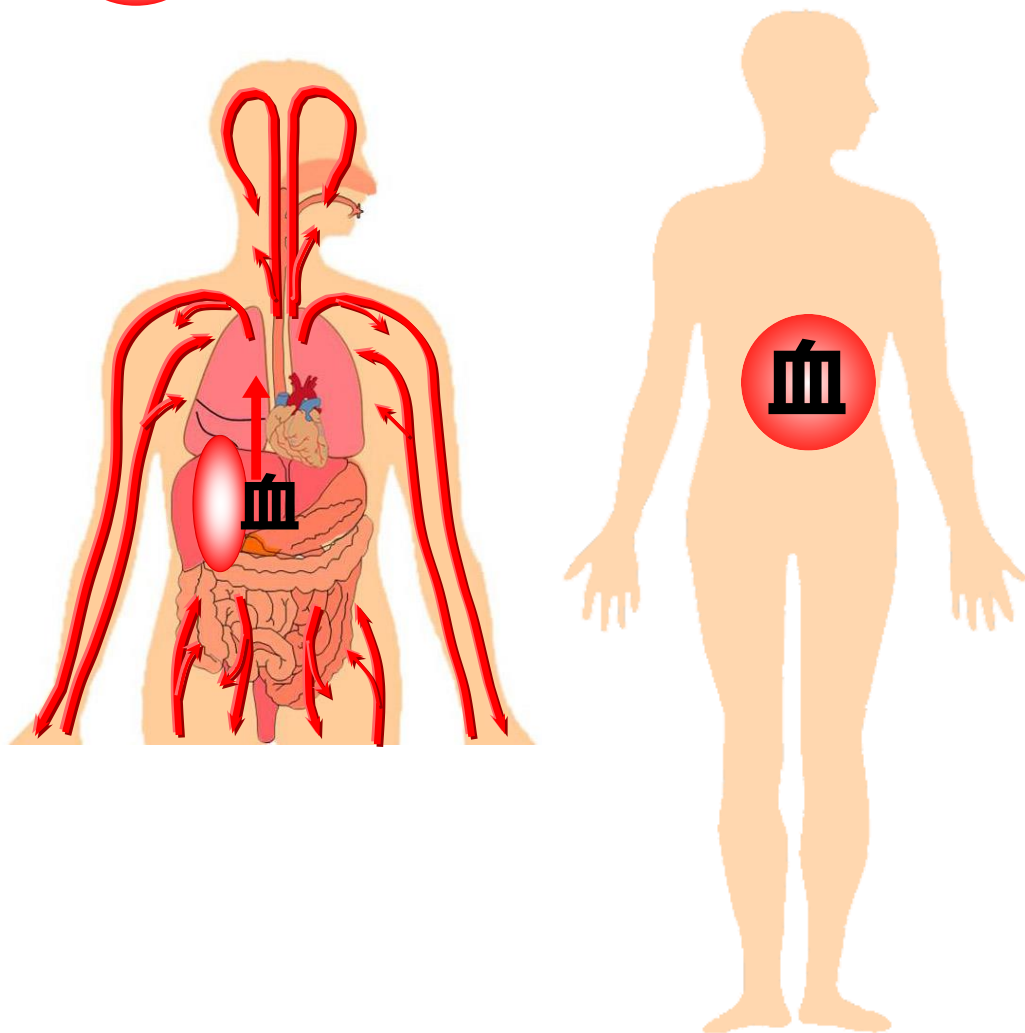
〔カンゾウ〕



血の異常

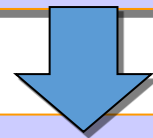
「血」の漢方医学的捉え方

血：物質面で身体を支える [血液・栄養・潤い・防御
分泌・身体材料など]



血の { 不足
機能低下

栄養と潤いの減少
局所組織の障害



身体の冷え
修復能力の低下
防御能力の低下
気の消耗

「血虚」の特徴的な症候

血の{ **不足
機能低下** }とそれによる局所組織障害

- 皮膚や唇の乾燥と荒れ
- 化粧ののりが悪い
- 脱毛
- 爪の変形や割れやすさ
- ささくれる
- 傷が治りにくい
- 集中力低下



- イライラして眠れない
- 月経不順／無月経
- 冷え症
- こむら返り(筋痙攣)
- 舌に亀裂がある
- かすみ目
- 痒み

「血虚」を改善する生薬

補血薬

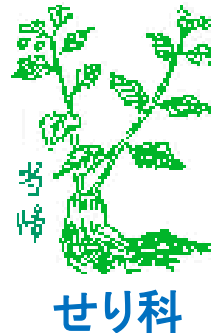
身体を作り上げる材料となる **血** を補い、
栄養状態と局所組織障害を改善し
身体を温め、潤す生薬



地黄
(ジオウ)



芍薬
(シャクヤク)



せり科



当归
(トウキ)



川・
(センキュウ)



四物湯の使用目標

比較的体力の低下した人で、手足の冷え、諸種の出血や貧血の徴候があり、皮膚の乾燥傾向のある場合に用いる。

- 1) 月経不順、自律神経失調症状などを伴う婦人。
- 2) 腹部軟弱で臍傍に動悸を触れる場合。

監修:大塚恭男、花輪壽彦



〔ジオウ〕



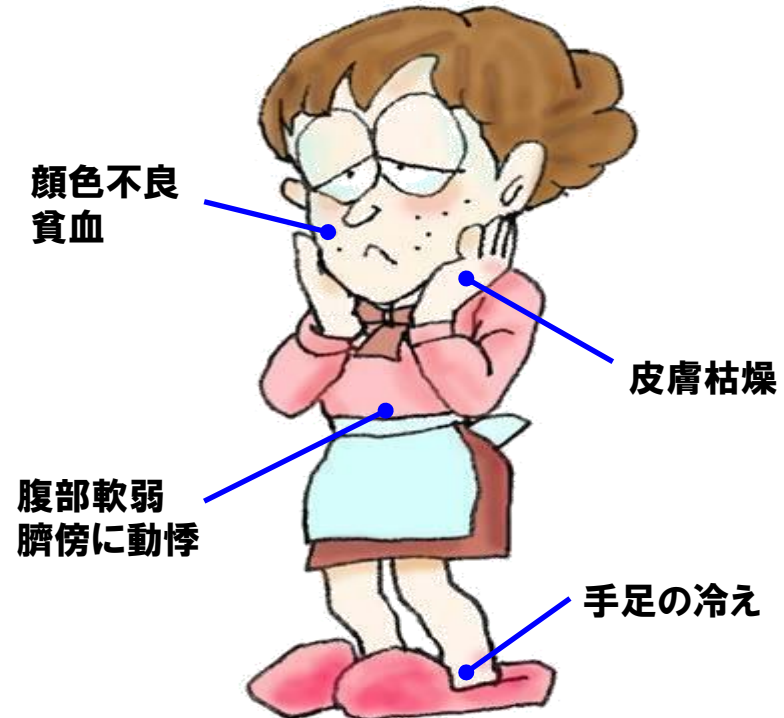
〔シャクヤク〕



〔トウキ〕

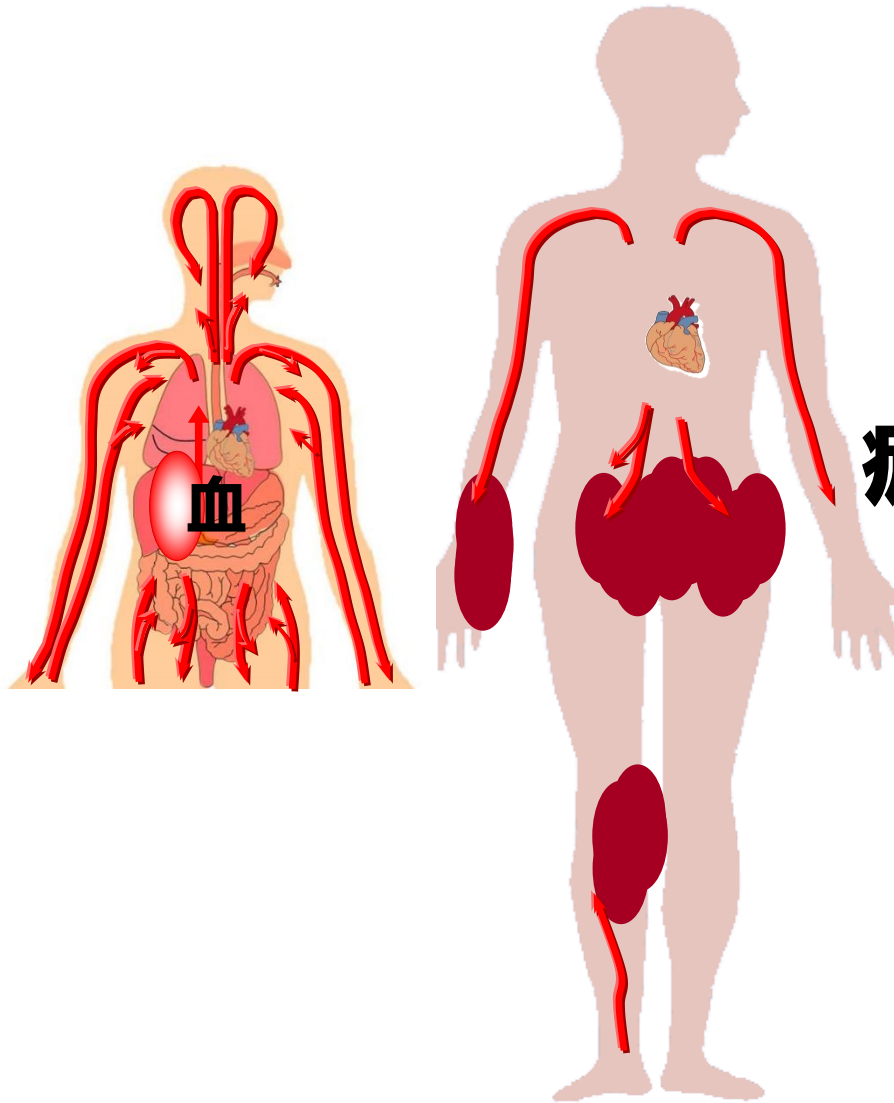


〔センキュウ〕



「瘀血」の漢方的捉え方

局所で**血**が停滞
静脈系のうっ血



瘀血の要因

- 冷え
- 炎症による充血・出血
- 水毒(水の停滞)による浮腫
- 気の停滞による血流調整低下
- 気虚による循環系の機能低下

「瘀血」の漢方的捉え方

血のめぐりが悪い(瘀血)

- 冷え症
- 眼の周りのクマ
- 皮膚の荒れ
- シミやソバカス
- 皮下出血を起こしやすい
- 口唇と歯肉の暗赤色化
- クモ状毛細血管
- 月経異常
- 痔疾
- 疼痛(局所)



歯茎の色が悪い
唇の色が悪い
黒ずみ
肌荒れ
眼のくま
しみが増えた

驅瘀血藥

「瘀血」を改善する生薬
局所での **血** のめぐりを良くする
静脈系でのうっ血を改善する



川芎 (センキュウ)



牡丹皮 (ボタンピ)



桃仁 (トウニン)



©東京生薬協会

べに花



紅花 (コウカ)



蘇木 (ソボク)



まめ科の木



杏仁



杏仁(きょうにん)

- ・バラ科ホンアズの種子
- ・杏仁豆腐の材料
- ・咳を鎮める効果に優れ、「喘息の要薬」と呼ばれる
- ・腸を潤し便秘を改善する

アズの木



桂枝茯苓丸の使用目標

体力中等度もしくはそれ以上の人で、のぼせて赤ら顔のことが多く、下腹部に抵抗・圧痛を訴える場合に用いる。

瘀血*に伴う諸症状に用いる。

1)頭痛、肩こり、めまい、のぼせ、足の冷えなどを伴う場合。

2)無月経、過多月経、月経困難など月経異常のある婦人。

*瘀血:漢方の一概念で主として婦人科疾患、出血性疾患などに起こり、静脈系のうっ血、出血などに関連した症候群をいう。

監修:大塚恭男、花輪壽彦



【ケイヒ】



【シャクヤク】



【トウニン】



【ブクリョウ】



【ボタンピ】

頭痛、
めまい

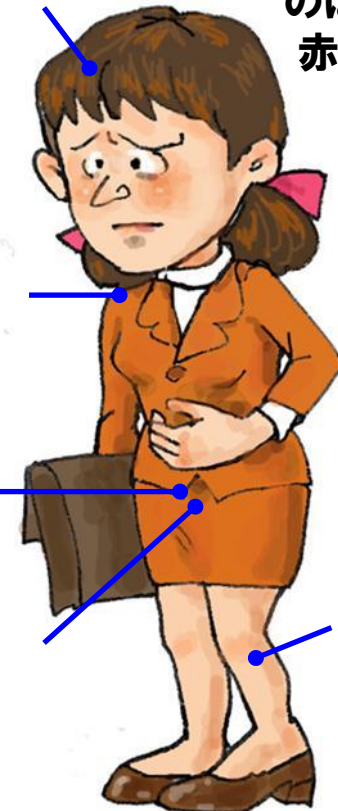
のぼせ、
赤ら顔

肩こり

腹力中等度
下腹部に
抵抗・圧痛

月経異常、
帯下

足の冷え



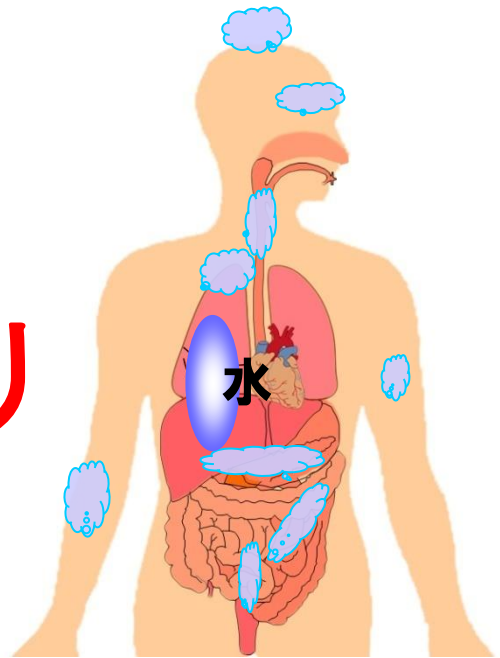
水の異常

「水」の分布異常の漢方医学的捉え方

水毒 (すいどく)

「水」の停滞

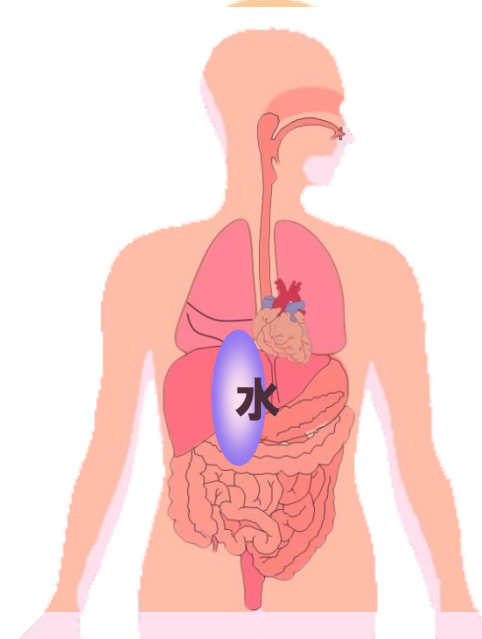
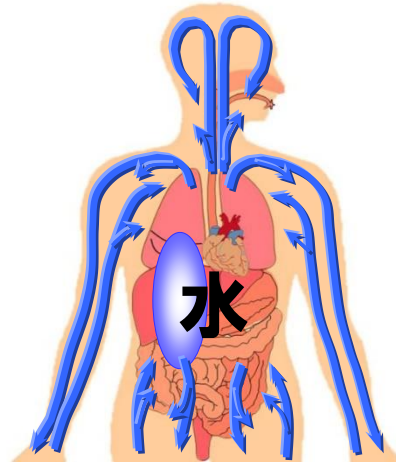
水ぶとり



浮腫, 冷えの増悪
頭痛, めまい, 耳鳴り
嘔吐, 下痢

陰虚 (いんきょ)

「水」の量的欠乏



乾燥
カサカサ

皮膚や粘膜の乾燥, 乾咳
口乾, ほてり, 熱感, 微熱
便秘, 空腹だが食べられない

水ぶとり

「水毒」の特徴的な症候

浮腫（水腫）が多い

車酔い、悪酔い、嘔吐、下痢しやすい

めまい、耳鳴、頭痛が多い

冷え症が多い

症状が季節と天候で増悪する



「水毒」を改善する生薬

利水薬

局所での水のめぐりを良くする
水の偏在を改善する



蒼朮
(ソウジュツ)



沢瀉
(タクシャ)



茯苓
(ブクリョウ)



猪苓
(チョレイ)



さるのこしかけ科
猪苓マイタケ(高価)

水の偏りを正す漢方薬 五苓散

たちくらみ

頭重感

車酔い
しやすい

めまい・
めまい感

- 代表的な利尿剤
- 体内の水分代謝異常を調整し、正常に戻します
- 浮腫、ネフローゼ、二日酔いなど広く使用されます

すいどく
水毒

水を巡らす

そうじゅつ
蒼朮

ぶくりよう
茯苓

ちよれい
猪苓

たくしゃ
沢瀉

+

けいし
桂枝

消化器疾患に使用される漢方薬

～六君子湯を中心に～





ツムラ六君子湯

エキス顆粒(医療用)

(薬価基準収載)

2014年10月改訂

[TJ-43]

出典:万病回春

組 成

本品7.5g中、下記の割合の混合生薬の乾燥エキス4.0gを含有する。

日局ソウジュツ.....	4.0g
日局ニンジン.....	4.0g
日局ハンゲ.....	4.0g
日局ブクリョウ.....	4.0g
日局タイソウ.....	2.0g
日局チンピ.....	2.0g
日局カンゾウ.....	1.0g
日局ショウキョウ...	0.5g

用法及び用量

通常、成人1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。
なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

効能又は効果

胃腸の弱いもので、食欲がなく、みぞおちがつかえ、疲れやすく、貧血性で手足が冷えやすいものの次の諸症：
胃炎、胃アトニー、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐

使用上の注意(抜粋)

重大な副作用

- 1)偽アルドステロン症
- 2)ミオパチー
- 3)肝機能障害、黄疸

*その他の使用上の注意等は最新の添付文書等をご覧下さい。

六君子湯の使用目標

比較的体力の低下した人が胃腸機能が低下して、食欲不振、心窩部の膨満感などを訴える場合に用いる。

- 1) 全身倦怠感、手足の冷えなどを伴う場合。
- 2) 腹壁の緊張が弱く、心窩部に振水音を認める場合。

監修:大塚恭男、花輪壽彦



【ソウジュツ】



【ニンジン】



【ハンゲ】



【ブクリョウ】



【タイソウ】



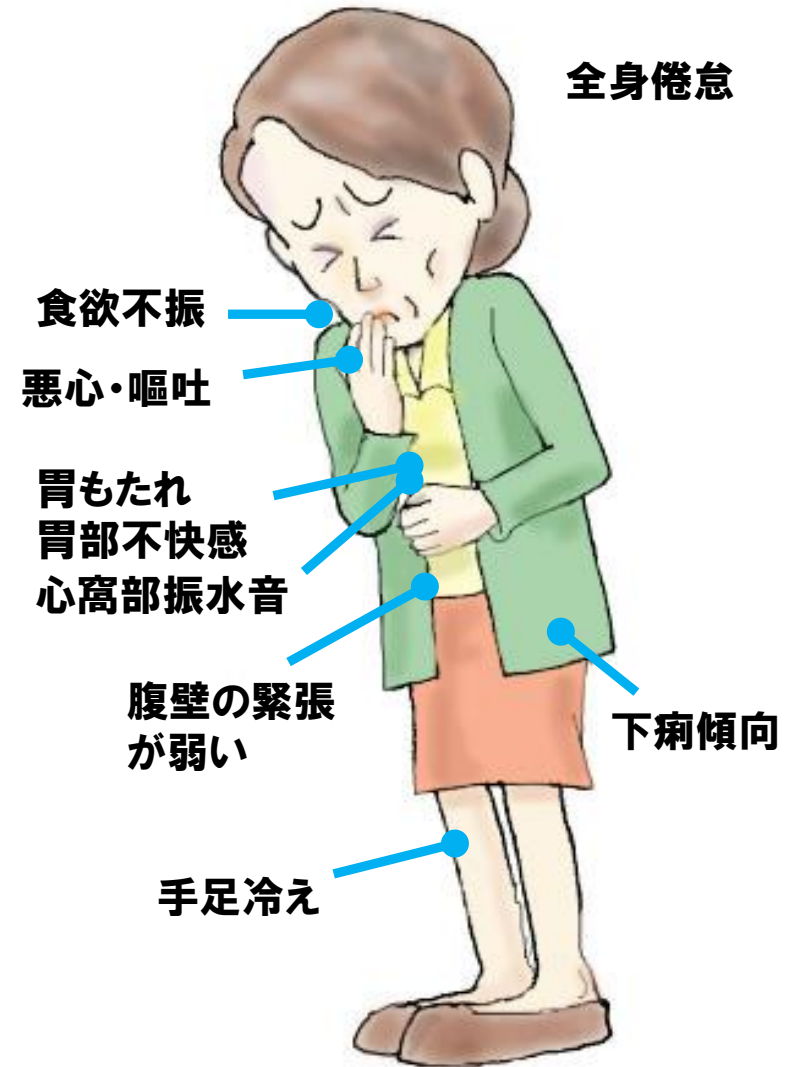
【チンピ】



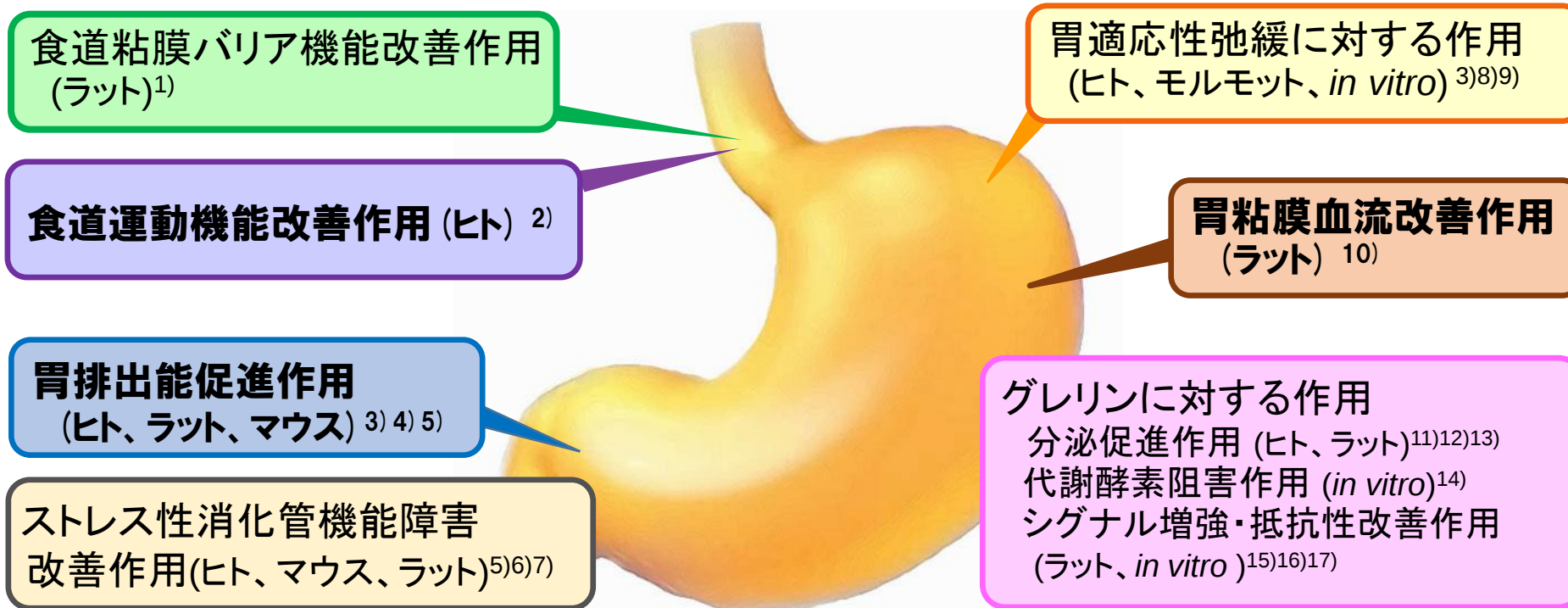
【カンソウ】



【ショウキョウ】



六君子湯の薬理作用



- 1) Miwa, H. et al. J Gastroenterol. 2010, 45, p.478.
- 2) Odaka, T. et al. Curr Ther Res Clin Exp. 2017, 84(4), p.37.
- 3) Kusunoki H, et al. Intern Med. 2010, 49(20), p.2195.
- 4) Kido, T. et al. J Pharmacol Sci. 2005, 98(2), p.161.
- 5) Nahata, M. et al. Neurogastroenterol Motil. 2014, 26(6), p.821.
- 6) Shiratori, M. et al. Neurogastroenterol Motil. 2011, 23, p.323.
- 7) Harada, Y. et al. Neurogastroenterol Motil. . 2015, 27, p.1089-1097
- 8) Miwa, H. et al. Neurogastroenterol Motil. 2016, 28(5), p.765.
- 9) Hayakawa, T. et al. Drugs Exptl Clin Res.1999, 25, p.211.

- 10) Kurose, I. et al. Pathophysiology,1995, 2, p.153.
- 11) Matsumura, T. et al. J. Gastroenterology. 2010, 45, p.300.
- 12) Takeda, H. et al. Gastroenterology. 2008,134, p.2004.
- 13) Saegusa, Y. et al. Am J Physiol Endocrinol Metab. 2011, 301, p.E685-E696.
- 14) Sadakane, C. et al. Biochem Biophys Res Commun. 2011, 412(3), p.506.
- 15) Fujitsuka, N. et al. Transl Psychiatry. 2011, doi:10.1038/tp.2011.25.
- 16) Terawaki, K. et al. PLoS One. 2017, doi:10.1371/journal.pone.0173113.
- 17) Nahata, M. et al. Neurogastroenterol Motil. 2017, doi:10.1111/nmo.13177.



ダイ ケン チュウ トウ
ツムラ大建中湯

エキス顆粒(医療用)

(薬価基準収載)

2016年 6月改訂

〔TJ-100〕

出典:金匱要略

組 成

本品15.0g中、下記の割合の混合生薬の乾燥エキス1.25gと日局コウイ10.0gを含有する。

日局カンキョウ..... 5.0g

日局ニンジン..... 3.0g

日局サンショウ..... 2.0g

用法及び用量

通常、成人1日15.0gを2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。
なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

効能又は効果

腹が冷えて痛み、腹部膨満感のあるもの

使用上の注意(抜粋)

副作用¹⁾

副作用発生状況の概要

副作用発現頻度調査(2010年4月～2012年3月)において、3,269例中、64例(2.0%)72件に臨床検査値の異常を含む副作用が報告された。

(1)重大な副作用

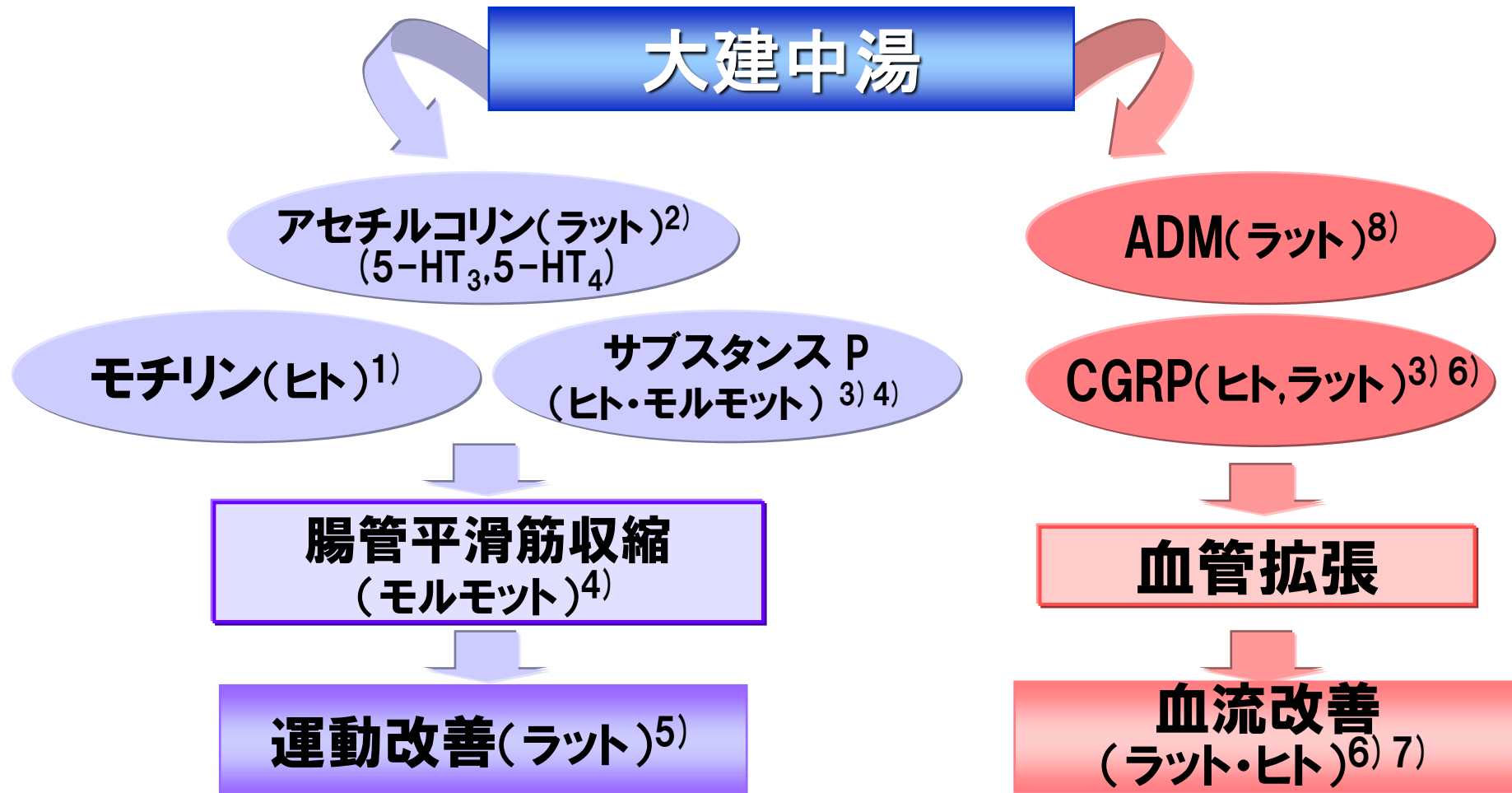
1)間質性肺炎(頻度不明)

2)肝機能障害、黄疸(頻度不明)

1) 香取征典ほか. Prog Med. 2016, 36(4), p.582.

*その他の使用上の注意等は最新の添付文書をご覧ください。

腸管に対する大建中湯の作用



- 1) Nagano, T. et al. Biol. Pharm. Bull. 1999, 22 (10), p.1131-1133. 2) Fukuda, H. et al. J. Surg. Res. 2006, 131 (2), p.290-295.
3) Sato, Y. et al. Biol. Pharm. Bull. 2004, 27 (11), p.1875-1877. 4) Satoh, K. et al. Jpn J Pharmacol. 2001, 86, p.32-37.
5) Tokita, Y. et al. J. Pharmacol. Sci. 2007, 104 (4), p.303-310. 6) Kono, T. et al. J. Surg. Res. 2008, 150 (1), p.78-84.
7) Ogasawara, T. et al. Hepato-Gastroenterology 2008, 55 (82,83), p.574-577.
8) Kono, T. et al. J. Crohn's & Colitis. 2010, 4, p.161-170.

知っておきたい副作用

甘草の副作用

低カリウム血症・偽アルドステロン症

芍薬甘草湯（68番）

足の攣るのを改善する漢方



偽アルドステロン症の治療方法

推定原因医薬品の**服用を中止することが第一**

甘草を原因とする場合、**摂取中止後、
数週間の経過**で臨床症状消失と、
血清カリウム値上昇をみることが多い。

一般的な治療としては以下の薬剤が
使用されています。

- ◆カリウム製剤
- ◆スピロラクトン(抗アルドステロン薬)

ご清聴ありがとうございました。 次回のテーマは不眠症を予定しています！



練馬こぶしまラソン

2023年3月26日

3週間で2回マラソンを
走りました！



東京マラソン

2023年3月5日

